

芦屋市広報

芦屋市精道町93 所長 清蔵 長官 茂夫 編集人 西田 増 印刷所 オール出版印刷 K K 毎月1回5日発行定価 3円

芦屋市の推計人口

(3月1日現在)
総数 53,618
男 26,218
女 27,400
世帯数 12,432

新年度予算 総額914百万円余成立す 3月定例会市議会で

投資的事業を重視 行政水準の向上はかる

昭和三十三年度の芦屋市予算案その他諸議案を審議する定例会議は、三月五日召集された。一、△会費計五、八九七、七〇〇円、諸特別会計三、四九九、六九七、七〇〇円、総額九、三九七、三九九〇円。△予算案に上程し、内海市長は一般行政方針につき、次の要旨の説明を試みた。(中略)

予算編成の基本方針
昭和三十三年年度の予算は、市財政再建年次総合計画の範囲内で編成された。予想される経費は市財政力の許す範囲内で全部計上し、年度の追加は必要と認めざるものに限ることとした。編成方針は、自治行政の基礎財政需要を標準に、本市の特殊性を勘案して補正し、行政水準の維持向上を図ることに主眼をおいた。本年度実施の主要事業の執行については、重点主義により、また財政余力を積極的に投資し、主要事業の進捗の整備を図ることを旨とした。

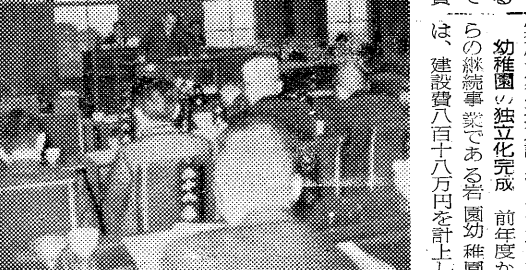
新規事業
このような意向のもと、老朽はなはだしく非効率な現在の市庁舎の増築を計画し、市民サービスの向上へ、行政水準の増進に努めると共に、各種事業を行うに努め、市民の集いの場所となることとした。

昭和33年度予算

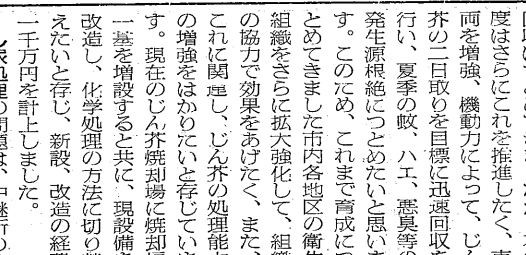
一般会計 歳入			
款	予算額	前年比	前年比
1.市税	374,376	66.3%	38,146
2.地方交付税	-	-	-
3.公営企業収入	7,055	1.2	Δ13,818
4.分指金及手数料	1,528	0.3	1,080
5.使用料	31,378	5.5	11,807
6.国庫支出金	90,933	16.1	6,837
7.国庫補助金	22,747	4.0	9,058
8.寄附	12,837	2.3	Δ6,167
9.繰越金	1	-	Δ3,399
10.雑収入	6,003	1.1	Δ1,200
11.市債	18,000	3.2	Δ2,000
計	554,897	100.0	40,324

一般会計 歳出			
款	予算額	前年比	前年比
1.議会	20,707	3.7%	2,806
2.市役所	92,497	16.4	Δ6,931
3.消防	23,881	4.2	6,222
4.土木事業	16,062	2.8	6,529
5.都市計画	101,763	18.0	30,303
6.社会教育	75,494	13.3	Δ38,281
7.保健衛生	75,571	13.4	585
8.保健康	68,790	12.2	34,999
9.経費	3,515	0.6	1,483
10.統計	2,348	0.4	1,451
11.選挙	103	0.1	14
12.選挙費	3,813	0.7	1,537
13.公債	62,602	11.1	2,031
14.諸費	16,751	3.0	3,176
15.予備	1,000	0.2	-
計	564,897	100.0	40,324

特別会計			
会計区	歳入	歳出	前年比
会計区	349,679	38.2%	15,073
特別	87,345	9.5	5,120
市立	55,973	6.1	8,853
地方	4,601	0.5	1,300
地産	201,761	22.1	Δ1,210
計	914,576	100.0	55,397



ありましたので、昭和三十三年年度ではこの点を是正したいと考える次第です。市民会館の建設は、市民会館の建設については、社会教育推進の拠点として、市民の多量の要望にたいして、年次計画に従って建設するわけですが、完成の暁には市民館の機能と公会堂の機能を併せ備えた市民の文化センターとする構想であります。



等の中から早急に施工することは難かしいので、心ならずも予算計上を後日にゆづりました。その他教育施設の整備、教職員の研修、学校衛生職員の充実、学校給食の刷新、貧困子女に対する各種の奨励補助その他維持修繕費を加え約三千三百万円を計上いたしました。一方精神薄弱児、身体障害児、児童等の養育費増大のため、本年度から特殊学級各一を編成し、等々、教育就職の幸福に浴させたの考へ、準備費若干を計上いたしました。

衛生施設の整備
環境衛生の改善は、本年度にとりあげた重点施策の一、蚊、ハエ、カ、等の害虫の発生抑制に力を入れている。夏、蚊、ハエ、カ、等の害虫の発生抑制に力を入れている。夏、蚊、ハエ、カ、等の害虫の発生抑制に力を入れている。

下水道の整備
下水道の整備は既定計画により昭和三十一年度から進められた。本年度は、下水道の整備は既定計画により昭和三十一年度から進められた。本年度は、下水道の整備は既定計画により昭和三十一年度から進められた。

六路線をさらに舗装
建設事業 建設事業は、昭和三十一年度から進められた。本年度は、建設事業は既定計画により昭和三十一年度から進められた。本年度は、建設事業は既定計画により昭和三十一年度から進められた。

歳入について
一般会計の投資的経費に対する特定財源となつて居るものは、国庫支出金八千四百三十三万一千円を初め、起債一千八百八十二万五千円、都市計画税、住宅増殖代金等特定財源二千三百九十九万二千円で、生活保護費等の消費的経費に対する特定財源は六千九百九十二万三千円です。

特別会計
水道費は、昨年の給与改訂の影響を受け、財源不足に悩んでいる。水道費は、昨年の給与改訂の影響を受け、財源不足に悩んでいる。

事業益金は積立
また、市立馬場橋支所は、事業益金を積立し、財源の確保を図っている。事業益金を積立し、財源の確保を図っている。

組合との折衝が待たれており、決定はもう少し先になると思えます。したがって下水道費の予算の内容は、給与費を除いて経費は、実質的には前年度を下回る実情ですが、消費の節約などにより、予算の合理化は、なるべく、低率で低率で努力いたします。

本年度の主な事業は、奥山浄水場の濾過池四池の整備、第一号池濾過池を改造する外、日本住宅公団宅地部が若園町に先年来実施中の区画整理事業に伴う委託工事の残工事を引続き実施します。かねて予定していた拡張事業は、本年度から本格的に着手したいと思つています。

このように、同園は新設九月初には完成を見ることとなり、全国的に引き上げて全市立幼稚園の独立化を進めることとなる。園の独立化を進めることとなる。園の独立化を進めることとなる。

六路線をさらに舗装
建設事業 建設事業は、昭和三十一年度から進められた。本年度は、建設事業は既定計画により昭和三十一年度から進められた。

霊園工事も拡張
は、昭和三十一年度、第二年度に、橋の架設と護岸工事を終り、すでに阪神道開闢の表現をみました。は、昭和三十一年度、第二年度に、橋の架設と護岸工事を終り、すでに阪神道開闢の表現をみました。

歳入について
一般会計の投資的経費に対する特定財源となつて居るものは、国庫支出金八千四百三十三万一千円を初め、起債一千八百八十二万五千円、都市計画税、住宅増殖代金等特定財源二千三百九十九万二千円で、生活保護費等の消費的経費に対する特定財源は六千九百九十二万三千円です。

特別会計
水道費は、昨年の給与改訂の影響を受け、財源不足に悩んでいる。水道費は、昨年の給与改訂の影響を受け、財源不足に悩んでいる。

本年度の主な事業は、奥山浄水場の濾過池四池の整備、第一号池濾過池を改造する外、日本住宅公団宅地部が若園町に先年来実施中の区画整理事業に伴う委託工事の残工事を引続き実施します。

上水道拡張に着工

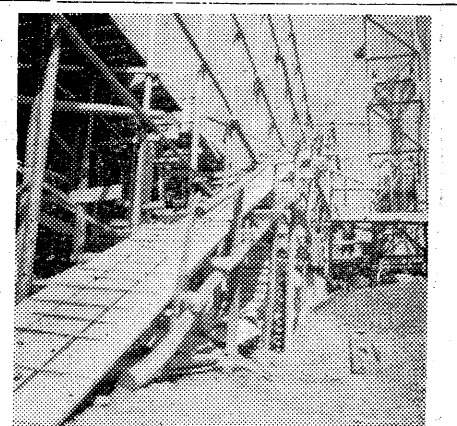
起工式を挙行

3月8日、岩園住宅団地で

本市、上水道の各施設は昭和三十三年三月に給水を開始して以来既に二十年を閲し、給水能力はもろ限度に達しております。このまま放置しておくと、近い将来に水創庫が枯渇することは必ずや起ります。そのような事態に立至つては、いかに早くも手遅れとなり、市に於ては、今後の人口増加による給水に万全を期し、将来とも皆様に不自由なく水を使用していただくために、原に上水道の拡張計画を樹て、市議会の賛同も得まして、実施に移すべく努力を重ねてまいりました。(写真は起工式場)



田澤に漁獲してゆく漁船、新築して吉田を渡り、さる三月八日、午前



順調に進む市営住宅建設...南宮町住宅の工事は、写真のとおり1階を終り、2階のコンクリート打ちを施工中で、大東町の方は基礎工事をほとんど終ります。

水道使用料の値上げ

使用者皆様へお願い

本市の水道は今から二十年前に給水人口、五万人を対象として造られたものでありますが、現在既に五万人を超えております。また生活程度の向上につれて、一人当りの水の使用量は毎年ふえてゆへも配水量でも、当初の計画による配水量でも、同組合の受水を水源とするに、厚生、建設省が認可を与えていたものであります。芦屋市が現在、阪神上水道組合から受水している水量は一日、三、五〇〇立方メートル、なお四月からは五〇〇立方メートルの増産に、四〇〇立方メートルの水を買いとることによって、年々六百万以上増加してゆく新設、増設の要求に応じ、水道使用者の皆様

本市の水道は今から二十年前に給水人口、五万人を対象として造られたものでありますが、現在既に五万人を超えております。また生活程度の向上につれて、一人当りの水の使用量は毎年ふえてゆへも配水量でも、当初の計画による配水量でも、同組合の受水を水源とするに、厚生、建設省が認可を与えていたものであります。芦屋市が現在、阪神上水道組合から受水している水量は一日、三、五〇〇立方メートル、なお四月からは五〇〇立方メートルの増産に、四〇〇立方メートルの水を買いとることによって、年々六百万以上増加してゆく新設、増設の要求に応じ、水道使用者の皆様

市役所の組織改正

サービスや能率向上はかり

三月市議会で、本市事務分掌条例の一部を改正する条例(議案第28号)が可決され、これに伴い本市事務分掌規則の全部が改正された。これら例規の改正の狙いは、従来大綱主義がとられていたが、対市民サービスや、上級官庁との連絡面等を考慮し、この際同質の業務を整理統合しこれにより市民サービスを一層強化すると共に、市政全般にわたる能率を向上し、市役所組織各部門毎の一貫した事務処理を図らうとするものである。

- 改正された組織はおよそ次の通りである。(カッコ内は旧課、課長名)
- 秘書室(山村康一)秘書係(室長兼任)文書係、広報紙係(西田増蔵)
- 出納室(増谷茂一)会計係(野野)
- 総務部(林利市)
- 人事課(石原鏡三)人事係(柴)
- 谷部(職員厚生係)井伊治郎
- 庶務課(原田正一)庶務係(原田正一)
- 財政係(佐藤良助)財務係(山崎三郎)事業係(課長兼任)
- 建設部(須田正一)
- 都市計画課(堀巻春)管理係(松本光臣)計画施設係(坂名正雄)下水道係(課長兼任)移転補償係(野田進)区画整理係
- 土木課(多田一夫)庶務係(田中章)土木施設係(橋本)
- 建築課(木村正男)住宅課(長兼任)建築監理係(南次郎)
- 水道課(木村信忠)企業経営係(西田治郎)料金係(平山新吉)給水係(渡部寿)企業施設係(近藤繁)
- 福祉事務所(古敷孝造)厚生係(波多野勇治)保護係(村瀬)
- (課長兼任)第一清掃係(岡本)
- 第二清掃係(西村正雄)
- 第三清掃係(中野一郎)
- 以上三課二室一課一院となり、従来の組織より幾分拡張されることになった。この外、市民相談室(岩井明)がある。

サナギ3石を焼殺

多くの未組織町

冬を越して土中にひそんでいるハエのサナギを退治しようと、市では特別衛生班(十六名)を編成し、二月三日から三月八日にかけて、二万三千余世帯の便所及び下水まわりのサナギ取りを行いました。

新たに千六百トンを舗装

文化の水準を示すといわれる舗装率の高さは、わが芦屋市の誇りですが、市では昭和三十三年度の残事業として、三月末から四月末にかけて、千六百トンのアスファルト舗装を行います。

四月の配給

内地米基本希望配給計十四日分(一)及び(二)六日分(三)十五日分(四)米屋の定休日毎月七日、外に臨時一日

ゴミはゴミ箱に

ごみがごみ箱から溢れるようなことのないよう、市はごみの収集を心がけています。それなのに川や溝、空地などが汚されるのは一体どうしてなのでしょう。

灰燃がら収集日(四月中)

町名	収集日	町名	収集日
川平	1日	宮	8日
津	2日	宮	9日
清	3日	宮	10日
月	4日	宮	11日
西	5日	宮	12日
三	6日	宮	13日
山	7日	宮	14日
西	8日	宮	15日
三	9日	宮	16日
山	10日	宮	17日
西	11日	宮	18日
三	12日	宮	19日
山	13日	宮	20日
西	14日	宮	21日
三	15日	宮	22日
山	16日	宮	23日
西	17日	宮	24日
三	18日	宮	25日
山	19日	宮	26日
西	20日	宮	27日
三	21日	宮	28日
山	22日	宮	29日
西	23日	宮	30日

赤ちゃんの種痘

昭和三十三年三月一日から三十三年二月二十八日まで生まれた赤ちゃんも、昭和三十三年度に扱われた赤ちゃんに、定期種痘を行います。もしもこの場所が必ず受け付けて下さい。

4月30日までにお納め下さい

固定資産税都市計画税

昭和33年度 第1期分

税金は納期までに

都市計画税の税率は本年度から固定資産評価額の1,000になりました。



教育文化

市民のための市民の最大の体育祭が次第に近づいてまいりました。各地の栄冠を競う一日を楽しく、和やかな雰囲気の中に、盛会に催したいと思っておりますので何卒お誘い合わせ多教で参加下さるようお願いいたします。

第12回 芦屋市民スポーツ祭

ふるつてご参加を

Table with 2 columns: 種目 (Sports) and 会場 (Venue). Includes items like 柔道, 剣道, 射撃, etc.

申込方法 五月一日迄に各地区(各小学校)の準備委員会宛申込み下さい。

「潮見桜復活」

4月10日校重校を開校準備に青いまの西山町にあった法恩寺の境内に、海辺近く潮の香と研を醸した名花「潮見桜」の二代目は現法教会館の西側にあり、非常にも有名となり、露政年間の撰津各所図案に掲載されたほどである。

おんち 山手小学校 大木則子

おんちの時間、先生が「おんち」の歌をうたう。「おんち」の歌は、「おんち」の歌をうたう。おんちの歌は、「おんち」の歌をうたう。

三月の子ども

山手幼稚園

「ほのかの音あつて来た」と子どもたちの歌声。三月の間に、早春の暖かさを、感じる頃になります。幼稚園も、もうすぐ一年生だ……もうすぐ大さき組という希望と、胸が膨らませて、元気に登園して来ます。

三代目は明治五年開校。山手幼稚園は開校の約四十平方メートルの土地に、苗木一本が植えられ、大正初期、そこに四目屋をめぐらし芝生をはり玉いぶきを植えた中に、しだれ桜(目通り八寸、高さ十尺、枝巾十尺)を植えるわけである。

おんちの時間、先生が「おんち」の歌をうたう。おんちの歌は、「おんち」の歌をうたう。



鍛練遠足 岩園小学校

子どもたちにとって遠足は、最も楽しい行事の一つである。乗車を利用して遠足に出かける場合、乗車を利用して遠足に出かける場合、乗車を利用して遠足に出かける場合。

軟式庭球協会より

冬の間に使用不能であり、色々と迷惑をおかけいたしました。個人入会、入会金入会時のみ(三〇〇〇円)など、ご迷惑をおかけいたしました。

防虫のお申出

松毛虫の防除。本市は松毛虫の発生に要する薬剤を希望されるのは四月十五日までです。その被害状況と薬剤所要量を(十坪当りBHC三割)お申出下さい。

延7万人

公民館盛況

夏は涼しい。冬は温かい。窓外の眺めは、すばらしい。公民館の盛況は、市民の心をなやませている。

花の大和路へ

5月市民ハイキング

この市民ハイキングは、たれでも参加いただけます。花の大和路へ、自然を満喫してください。

予約のしかた

定期予約、毎月二十日午後五時から翌月分を予約。臨時予約、定期予約後の空きに、いつでも臨時予約。



公民館盛況

公民館で定めた昭和三十二年(昭和三十三年四月から昭和三十三年三月まで)の集会所の利用状況(三月十五日現在)は、公民館の盛況が、市民の心をなやませている。

1957年度日本映画ベスト・ワン!

Advertisement for the movie 'Kumogata no Umi no Kaeshi' (霧ヶ浦の湖面に若き人々が投げける). Includes details about the film, director, and screening information.